

6月 2歳児・りんご組だより

カブトムシが幼虫から成虫に！！



「これなに？」

「カブトムシ！」

「うわ！動いた！！」

「ほんとだ〜」

「ちょっと触ってみよう…」

「大丈夫？怖くない？」



今のりんご組の子どもたちが進級・入園した時から保育室にいたカブトムシの幼虫。時々子どもたちとのぞいて見ていましたが、幼虫のモゾモゾという動きに「気持ち悪い！」「怖い！」と言って、あまり近付かず・・・。

しかし、そうは言いながらも観察を続ける中で、「ちょっと色ちゃうん！」「昨日は動いていたのに止まってる」などと日々の成長に気づく姿がありました。

その幼虫が先日ついに、成虫に。幼虫の姿をカブトムシだと思っていた子どもたちは成虫になり姿が全く変わったカブトムシを見て驚き、「あれ？これカブトムシちゃうん！」と言っていました。「この方がいいな！」と、より興味が増したりする姿も見られました。

頭を突き合わせてみんなで観察タイム。ご飯のゼリーをあまり食べていない様子に、「これごはんやで〜、食べや〜」と口元に持って行ってあげる優しい姿も。身近な生き物に興味関心を持ち、生き物を大切にすることができればと思います。